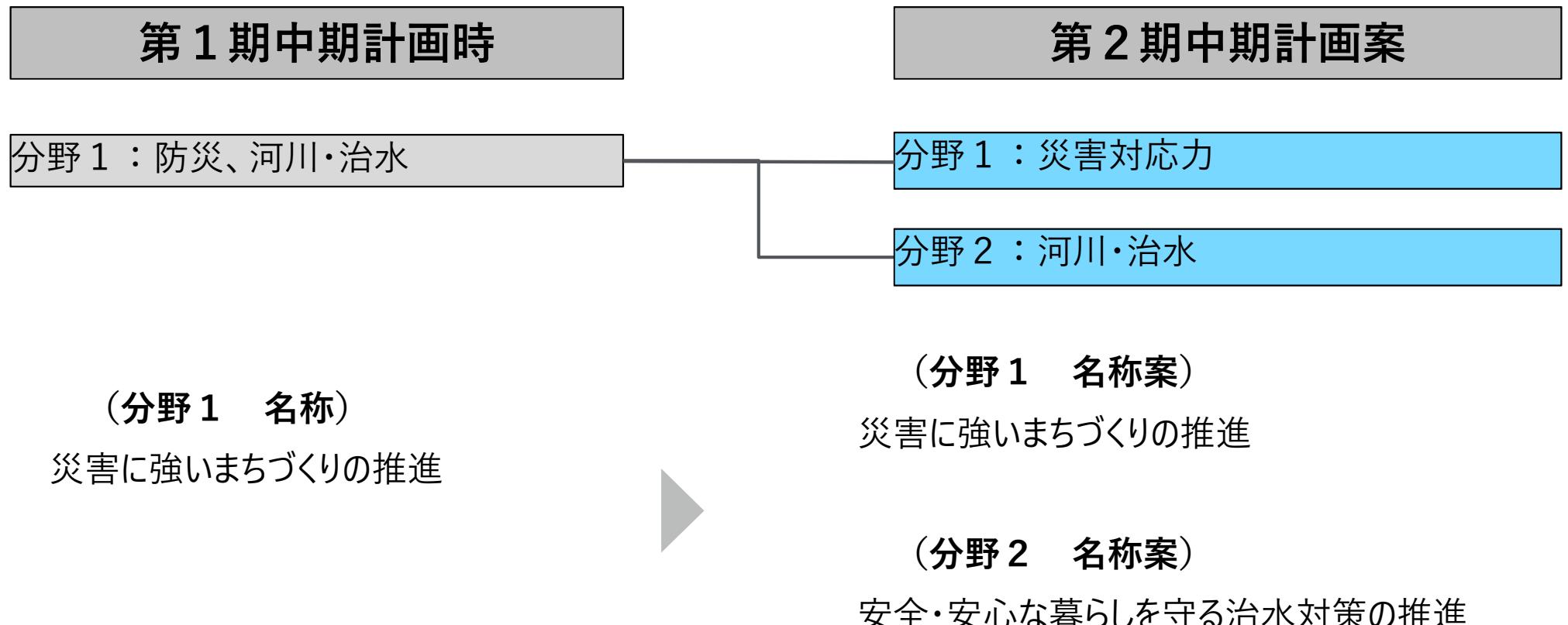


次期中期計画骨子（案）について

次期中期計画における分野体系の見直し案（分割）

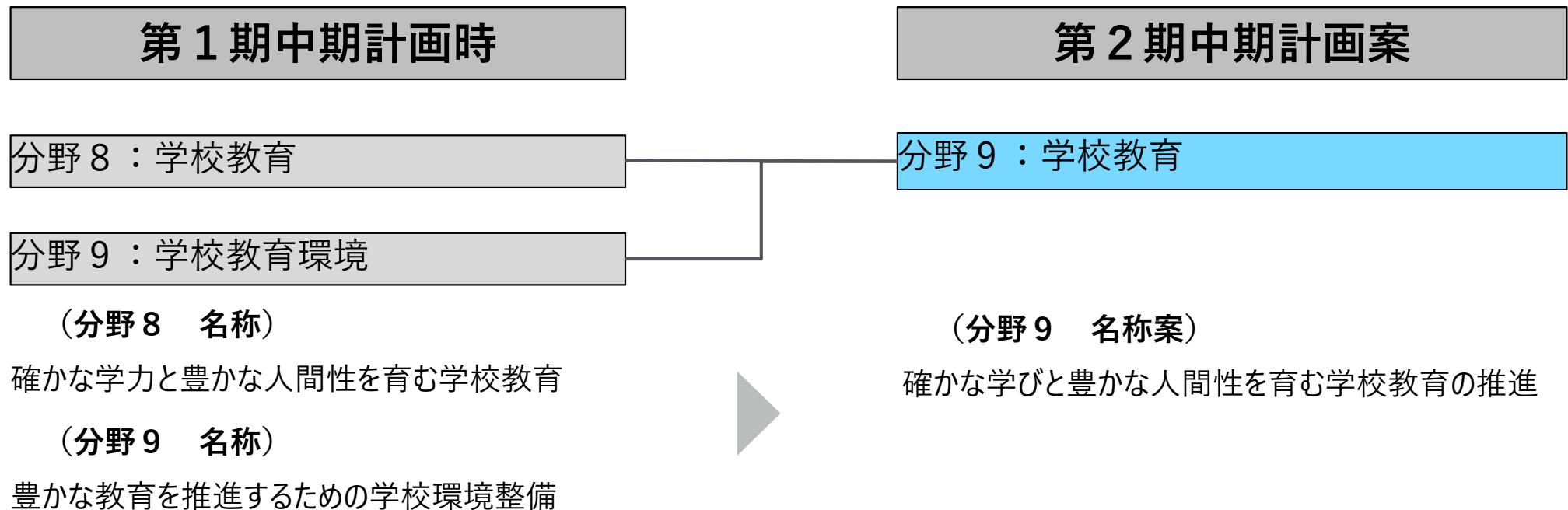


■分割理由

分野の再編成にあたっては、各取組の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえ、統合や分割を検討する必要がある。

近年の気候変動に伴う局地的豪雨の増加などにより、水害リスクはこれまで以上に高まっている。こうした状況を踏まえ、危機管理体制の充実や地域防災力の強化といった市民に身近な「災害対応力」と、河川改修や雨水貯留施設の整備など、専門性の高い「河川・治水施策」を独立した分野として位置付けることで、それぞれの目標や役割を明確にしつつ、各施策をより効率的かつ効果的に推進するとともに、市民にもわかりやすい体系となるよう、分野1を2つに分割する。

次期中期計画における分野体系の見直し案（統合）



■統合理由

分野の再編成にあたっては、各取組の進捗状況や社会情勢の変化等を踏まえ、統合や分割を検討する必要がある。

教育分野について、第1期中期計画においては、「学校教育」と「学校教育環境」に分けて施策を推進してきた。

宇治市として初めてとなる統廃合を含む小中一貫校の整備や、給食センターの整備による中学校給食の実施など、教育内容・学校教育環境の両面における大きな進展を踏まえ、それらの環境整備が一旦完了を迎える中、今後の学校教育を一層充実させるためには、教育内容と教育環境を一体的に進めることが重要であると考える。

こうした考えのもと、第2期中期計画では、「分野8：学校教育」と「分野9：学校教育環境」を統合し、学校教育を総合的に推進する構成へと分野の変更を行う。

次期中期計画 骨子（案）

第2期中期計画

第1章 第2期中期計画の考え方

第2章 第2期中期計画の構成

基本構想で定める5つのまちづくりの方向をもとに30の分野の取組を再編成

第3章 重点施策

重点施策①災害に強く気候変動に適応した安全・安心なまちの実現

重点施策②子どもをまんなかに世代を超えて誰もが活躍できる地域共生社会

重点施策③賑わいや交流を生み出し未来へつなぐ都市基盤整備と産業・観光振興

第4章 まちづくりの土台となる取組

第5章 各分野の目標と目標達成に向けた取組

→ 次回専門部会でご審議いただく部分

【分野体系の見直し案を踏まえた第6次宇治市総合計画の全体像】

目指す都市像

一人ひとりが輝き 伝統と新たな息吹を紡ぐまち・宇治
いぶき つむ

まちづくりの方向

1.安全・安心に
住み続けられるまち

2.子育て・子育ち
支援が充実したまち

3.誰もがいきいきと
暮らせるまち

4.地域経済が
活発なまち

5.伝統と歴史が
輝くまち

まちづくりの「土台となる取組」

①時代の潮流を捉えた市政運営

②多様な主体との連携・協働と
担い手づくりの推進

③将来を見据えた持続可能な
行財政運営

重点施策

①災害に強く気候変動に適応した
安全・安心なまちの実現

②子どもをまんなかに世代を超えて
誰もが活躍できる地域共生社会

③賑わいや交流を生み出し未来へつなぐ
都市基盤整備と産業・観光振興

第2期中期計画での検討範囲

取組分野

1.災害対応力
2.河川・治水
3.防犯、事故防止
4.消防・救急
5.環境保全、ごみ減量
6.上下水道

7.子育て環境
8.子どもの成長・発達
9.学校教育
10.家庭・学校・地域の
協働

11.地域コミュニティ
12.地域福祉
13.健康・保険
14.高齢者福祉
15.障害者福祉
16.生涯学習
17.スポーツ
18.人権教育・啓発
19.男女共同参画
20.国際交流・平和

21.産業
22.農林水産業
23.公園緑地
24.交通
25.市街地形成
26.道路

27.宇治茶
28.文化芸術
29.歴史、景観、
文化財保護
30.観光